



2022

# 内閣府

Cabinet Office,  
Government of Japan

一般職採用案内



# 拓く 新しい時代

私たちの生活や経済社会が大きく変わる、そういった新しい時代を迎えた中で、国家全体を俯瞰した総合的かつ戦略的な政策判断を行うことが求められています。

内閣府は、内閣及び内閣総理大臣のリーダーシップ発揮を直接支え、日本の発展、安心の礎を築いていくために、政府の中核的かつ多様な業務を担う組織として2001年に発足しました。行政を分担管理する各省庁より一段高い立場から、国家運営の根幹となる重要政策の企画立案・総合調整を行っています。

内閣府に求められる役割は、日本の未来を切り拓くためのグランドデザインを描くという壮大なものであり、国民の目線に立って身近な課題に取り組む、国民ひとりひとりと密接なものです。

内閣府には、責任ある仕事を担うことで、大きなやりがいとともに自身の可能性を多角的に広げ、情熱を注ぐことができる活躍の場があります。また、幅広い業務を担い、多種多様な人材が集まる内閣府には、様々な経験や能力を活かすことのできるフィールドがあります。

内閣府を支えていく新しいチカラとして、大きな志を持ち、主体的に学び、成長しようと常に挑戦する人をお待ちしております。

## 一般職採用案内

## CONTENTS

内閣府の組織概要及び事務体制 ..... 3

写真や図で見る内閣府の業務 ..... 5

### 先輩職員からのメッセージ

- ① 大臣官房総務課 坂本 奈津季 ..... 9
- ② 大臣官房政府広報室 村田 彩夏 ..... 9
- ③ 政策統括官(経済社会システム担当) 菅沼 大喜 ..... 10
- ④ 政策統括官(経済財政分析担当) 小林 宏輔 ..... 10
- ⑤ 沖縄振興局 比嘉 啓公 ..... 11
- ⑥ 政策統括官(政策調整担当) 久保 輝修 ..... 11
- ⑦ 賞勲局 大西 奎伍 ..... 12
- ⑧ 男女共同参画局 窪堀 和代 ..... 12
- ⑨ 北方対策本部 丸山 将平 ..... 13
- ⑩ 子ども・子育て本部 坪上 裕直 ..... 13
- ⑪ 経済社会総合研究所 松岡 和子 ..... 14
- ⑫ 迎賓館 道廣 真友 ..... 14

### 出向者からのメッセージ

- ① 外務省 上野 俊介 ..... 15
- ② 復興庁 松葉 あずみ ..... 15

### 若手職員に聞いてみました

- 大臣官房会計課 甫喜山 文也 ..... 16
- 内閣官房副長官補付 佐藤 彩花 ..... 16

キャリアパス・研修制度など ..... 17

### 私のキャリアパス

- ① 大臣官房会計課 細谷 明弘 ..... 19
- ② 沖縄振興局 朝倉 亮 ..... 19
- ③ 大臣官房人事課 池田 匡史 ..... 20
- ④ 内閣官房内閣人事局 池田 真名美 ..... 20

### 職員の一日のスケジュール

- ① 大臣官房会計課 石田 哲平 ..... 21
- ② 大臣官房企画調整課 毛利 奈美 ..... 22

内閣府のワークライフバランス ..... 23

- ① 大臣官房人事課 大庭 美穂 ..... 24
- ② 大臣官房サイバーセキュリティ・情報化推進室 岡崎 勇至 ..... 24

2021年度入府者からみなさんへ ..... 25

内閣府職員のオフショット ..... 28

採用関連情報 ..... 29

内閣府庁舎  
Cabinet Office Building

内閣官房  
Cabinet Secretariat

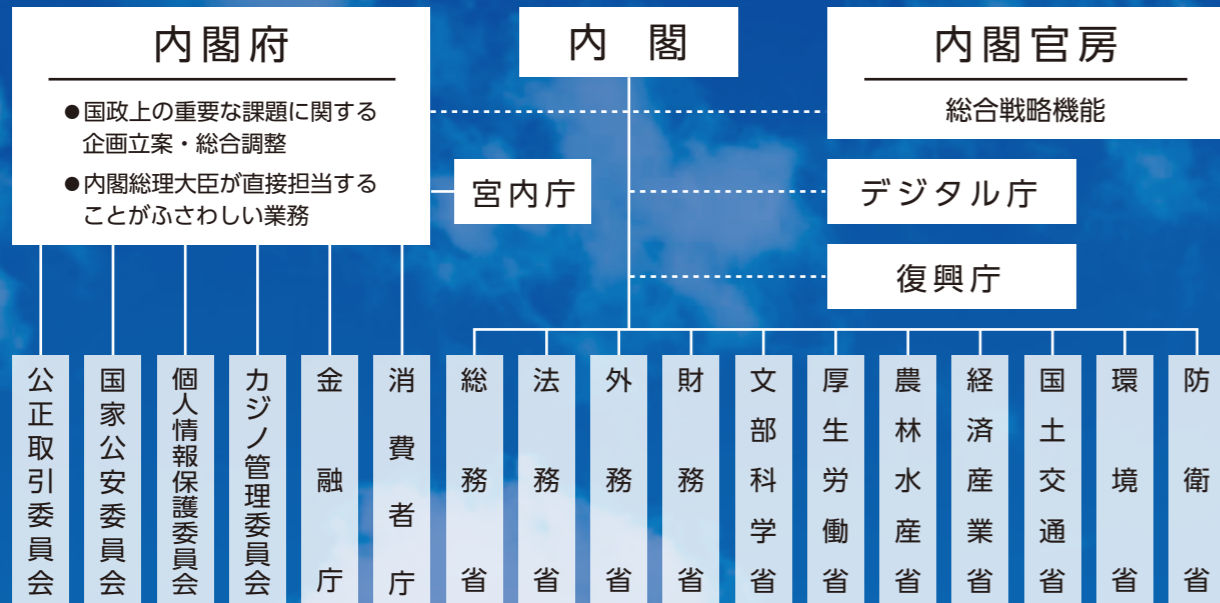
内閣府  
Cabinet Office

# 内閣府の組織概要

## 内閣府の位置づけと任務

内閣府は、内閣及び内閣総理大臣の主導による国政運営を実現するため、内閣総理大臣の補佐・支援体制の強化を目指して平成13年(2001年)に設置された内閣総理大臣を長とする内閣の機関です。行政事務を分担管理している各省より一段高い立場から、国政上の重要な政策について企画立案・総合調整等を行っています。

## 中央省庁概要図



## 内閣府の特徴

### 特命担当大臣

内閣府には、重要政策に関する企画立案・総合調整を迅速かつ強力に行うため、特命担当大臣が置かれています。

### 重要政策会議

内閣総理大臣がリーダーシップを発揮するためには、政策選択に資する情報の収集や政策効果の分析など、英知の結集がボトムアップとして重要となります。内閣府には、そのような英知を結集する「知恵の場」としての役割があり、経済財政諮問会議、総合科学技術・イノベーション会議、国家戦略特別区域諮問会議、中央防災会議、男女共同参画会議といった各分野の専門家や関係閣僚などで構成される重要政策会議が設置されています。

## 内閣総理大臣

## 内閣官房長官

### ●特命担当大臣

金融、経済財政政策、原子力防災、地方創生、規制改革、沖縄及び北方対策、科学技術政策、宇宙政策、クールジャパン戦略、知的財産戦略、原子力損害賠償・廃炉等支援機構、消費者及び食品安全、防災、海洋政策、少子化対策、男女共同参画

### ●重要政策会議

- 経済財政諮問会議
- 総合科学技術・イノベーション会議
- 国家戦略特別区域諮問会議
- 中央防災会議
- 男女共同参画会議

## 内閣府職員（下記組織図）

## 内閣府本府の事務体制



- 訓令によって定められている組織**
- ◆対日直接投資推進室
  - ◆地方分権改革推進室
  - ◆民間資金等活用事業推進室
  - ◆規制改革推進室
  - ◆計量分析室
  - ◆仕事と生活の調和推進室
  - ◆公文書監察室
  - ◆休眠預金等活用担当室
  - ◆地域就職氷河期世代支援加速化事業推進室 等
- 審議会等**
- ◆公文書管理委員会
  - ◆障害者政策委員会
  - ◆公益認定等委員会
  - ◆沖縄振興審議会
  - ◆食品安全委員会
  - ◆消費者委員会 等

※図内に記されたページには、先輩職員からのメッセージが掲載されています。

# 内閣府の主な業務

内閣府は政府の中核かつ多様な業務を担当する組織です。その一例を写真等でご紹介します。

## 経済財政政策

内閣の重要政策である経済財政政策を担当しています。



出典:首相官邸ホームページ ([https://www.kantei.go.jp/jp/101\\_kishida/actions/202111/19keizaishimon.html](https://www.kantei.go.jp/jp/101_kishida/actions/202111/19keizaishimon.html))



経済財政諮問会議



経済財政白書



世界経済の潮流



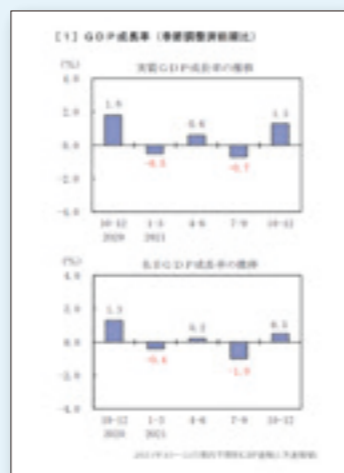
地域の経済



月例経済報告



月例経済報告等に関する関係閣僚会議資料



四半別GDP速報

## 政府広報

政府の重要施策について、その背景、必要性、内容などを広く国民に知っていただき、これらの施策に対する国民の理解と協力を得るため、政府広報を行っています。



政府広報のテレビスポットCMなど



ラジオ番組スタジオ風景

## 迎賓館

世界各国から国王、大統領、首相などの賓客をお迎えする国の迎賓施設です。



迎賓館赤坂離宮



国公賓との接遇



和風別館



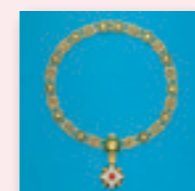
京都迎賓館



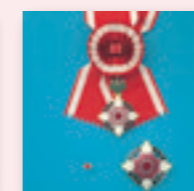
一般公開(夜間公開)

## 勲章・褒章

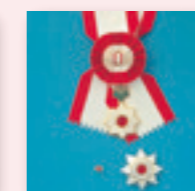
春秋叙勲等における勲章等の授与の審査などの栄典に関する事務を行っています。



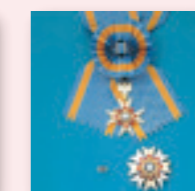
大勲位菊花章



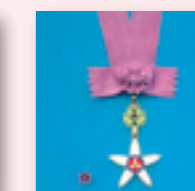
桐花大綬章



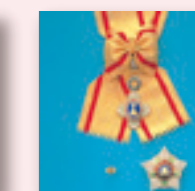
旭日章



瑞宝章



文化勲章



宝冠章

## 防災・原子力防災

防災に関する基本的な政策、大規模災害発生時の対処に関する業務、また、地域の原子力防災体制の充実・強化に係る業務を推進しています。



出典:首相官邸ホームページ (https://www.kantei.go.jp/jp/99\_suga/actions/202105/25bousai.html)

中央防災会議



防災白書



出典:首相官邸ホームページ (https://www.kantei.go.jp/jp/99\_suga/actions/202109/07genshiryoku.html)

原子力防災会議



原子力災害現地対策本部運営訓練



令和3年(2021年)8月の大雨特定災害対策本部第1回本国会合

## 共生社会政策

国民皆で子供や若者を育成・支援し、年齢や障害の有無等にかかわらず安全に安心して暮らせる「共生社会」の実現を推進しています。



子供の未来応援国民運動



青年国際交流事業



子供・若者白書



バリアフリー・ユニバーサルデザイン



障害者に関するマーク



第11次交通安全基本計画



各種ポスターやリーフレット



## 北方対策

外交交渉を支える広報・啓発の充実や北方四島との交流事業等、北方領土問題解決に向けた諸施策を推進しています。



Twitter や Facebook でイベント情報や北方四島に関する情報をみんなに発信してるっぴょ

北方領土イメージキャラクター「エリカちゃん」



みんなに北方領土について知ってもらいたくて、うまれたんだっぴょ。北方四島が大好きで、四島それぞれにエトピリカのお友達がずんずんっぴょ。全国を飛び回っているから、見つけたら優しく声を掛けてっぴょ。



着ぐるみのエリカちゃんは全国各地で開催されているイベント等に登場し、一緒に啓発活動を行っています。



北方四島交流等事業使用船舶「えとぴりか」北方四島交流等事業のために設計、建造されました。

## 男女共同参画

男女共同参画社会の実現に向けて、あらゆる取組を推進しています。



男女共同参画週間



広報誌「共同参画」



女性に対する暴力をなくす運動



カエル! ジャパン



女性に対する暴力をなくす運動



理工チャレンジ

## 沖縄政策

国家戦略として、様々な沖縄振興策を実施しています。



那覇空港第二滑走路など沖縄県内の社会基盤整備を推進しています。



令和元年10月、首里城において火災が発生しましたが、令和8年までの正殿復元に向け政府として責任を持って取り組みます。



世界最高水準の教育研究を行う沖縄科学技術大学院大学(OIST(オイスト))を支援しています。

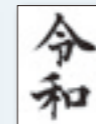
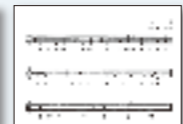


沖縄は多数の離島から成っており、これら離島の活性化を推進しています。

## 内閣府は多種多様な業務を担っています



国旗及び国歌に関する法律



元号法



地域経済分析システム (RESAS (リーサス))



国民の祝日に関する法律



ムーンショット型研究開発制度



企業版ふるさと納税



国際平和協力

大臣官房総務課秘書専門職付内閣府特命担当大臣付

## 坂本 奈津季

Sakamoto Natsuki

### 所属部局の仕事について

大臣官房総務課では、内閣府の所掌事務に関する総合調整を担っており、各部局が業務を円滑に遂行できるようサポートしています。具体的には国会対応、公文書及び法令の審査、情報公開、また国務大臣等の秘書業務を行っています。

その中で私は大臣室において、国務大臣及び秘書官のサポート業務に従事しています。

具体的には、秘書官指示のもと、大臣にご説明する案件の確認や調整、出席予定の会議や公務出張等に係る調整等を行っています。多忙である大臣や秘書官をサポートするため、案件一つ一つ見落としがないように、各所と連絡を密にとりながら、物事を進めていくように努めております。

### 現職のやりがいや達成感を感じる瞬間

日々、大臣の所管部局や議員事務所をはじめ、たくさんの方々に関わりをもち、大臣室にも多くの方が来られるため、とても緊張感のある業務ですが、大臣のもと、秘書官の指示により日々課題に対し取り組む業務内容にとてもやりがいを感じています。それと同時に、いつもお世話になっている各担当部局の方々や、大臣室の皆様はじめ、周りの方々への感謝の気持ちをもちながら、仕事に取り組んでおります。

### ● 仕事をする上で心がけていること

周囲の状況を常に把握し、今自分がすべきこと・求められていることを考えながら、積極的に仕事に取り組むように心掛けています。

また、日々のコミュニケーションも丁寧にするよう心掛け、上司への報告・連絡・相談等、基本的なことを怠らないように気を付けております。時には業務で悩むこともありますが、一人で抱え込まずに周囲に助けを求めるようにし、業務をより円滑に進めるよう努めています。

Career	
平成27年	賞勲局審査官付審査第二係
平成29年	大臣官房人事課庶務・文書係
平成31年	政策統括官(共生社会政策担当)付 参事官(総括担当)付 庶務担当主査付
令和3年	現職

Message

01



#### 内閣府の求める人材

内閣府は所掌分野が幅広く業務内容が多岐に渡るため、様々な変化に対応できるよう、幅広い視野をもちながら、柔軟に仕事に取り組む姿勢が求められると思います。他省庁や地方公共団体、民間企業から出向で来ている人も多くいるため、最初は戸惑うことも多いと思いますが、協調性をもち、周りとの連携を図りながら一つ一つの仕事に丁寧に取り組むことが大事かと思えます。私自身も、様々なことを積極的に学び、今後も多種多様な仕事に取り組んでいきたいです。



Message

02



#### 内閣府の求める人材

内閣府の特徴でもあります、業務が幅広いため様々な仕事を経験することができます。私自身も、栄典の審査や秘書、人事と全く異なる業務を経験してきました。その分勉強することも多いですが、新しいことを吸収することで自分自身の成長にも繋がると思っています。常に周りの方とのコミュニケーションを積極的にとり、前向きに仕事に取り組める方が求められると思います。

大臣官房政府広報室広報第1担当主査付

## 村田 彩夏

Murata Ayaka

### 所属部局の仕事について

政府広報室では、政府の重要施策に関する広報や世論調査等に関する業務を行っています。2021年度は、新聞、テレビ、ラジオ及びインターネットなどの媒体を用いて、新型コロナウイルス感染症対策、新型コロナワクチン接種についての広報をメインに、成年年齢の引下げや高等教育の修学支援制度などの広報も実施しました。

私は、主に新聞突出し広告(新聞の小型広告)に関する業務を担当しております。各府省庁が希望する広報テーマの中からその時期にあったテーマを選定し、各府省庁・制作代理店とのデザイン調整などを経て、全国73紙に掲載しています。限られたスペースの中で、分かりやすく国民にお伝えできるよう言葉選びやインパクトのあるデザインを心掛けています。

また、昨年度は成年年齢引下げの大型キャンペーン広報も担当し、テレビCMやWEB広告などの制作にも携わりました。

### 現職のやりがいや達成感を感じる瞬間

私が制作に携わった広告を見かけたり、様々な媒体で話題になっているととても嬉しく感じます。広告読者モニターやSNSなどを通じて国民の皆様から良い御意見をいただいたときは、大きな達成感があります。

### ● 仕事をする上で心がけていること

私は常に広い視野を持つよう心がけています。目の前の仕事を丁寧にやることはもちろんですが、その後の作業が必要なのかも考え、指示される前に動けるようにしています。

また、他省庁や他部局との調整業務も多いため、相手の立場に立って丁寧な連絡を心がけています。

政府広報室に着任してからは、今後の広報に活かせるよう日々WEB広告や街中の広告などにも意識して目を向けています。

Career

平成27年	賞勲局審査官付審査第八係
平成28年	大臣官房総務課秘書専門職付 内閣府特命担当大臣付
平成30年	大臣官房人事課人事専門職付
令和2年	現職



政策統括官(経済社会システム担当)付参事官(企画担当)付政策企画専門職

## 菅沼 大喜

Suganuma Hiroki

### 所属部局の仕事について

中長期の経済財政政策の企画・立案・総合調整を行っています。具体的には、民需主導の自律的な経済成長や財政健全化の課題に対応するための取組を進めています。また、共助社会づくり推進、休眠預金等の活用、PPP/PFIの推進なども担っています。

中長期の経済財政政策の企画・立案・総合調整のためには、国内外を問わず、様々なデータ・情報が必要です。上司・部下とともに、データ・情報を収集し、それから何が読み取れるのか、それを踏まえて我が国の経済財政政策をどのように進めていくべきかなど、日々検討しています。

### 現職のやりがいや達成感を感じる瞬間

経済財政政策を検討するに当たっては、幅広い知識が必要です。が、必要な全ての知識が身に付いていないわけではないため、日々の業務を通じて知識の習得に努めています。身に付けた知識が実際の業務に活用できた際、自身の成長を感じることができ、やりがいの一つになっています。

### ● 仕事をする上で心がけていること

内閣府では、関係省庁・部局などとの調整業務が少なくありません。調整業務の中には、調整期限が極めて短く限られているものもあります。また、繁忙期にはいくつもの調整業務を同時並行で対応しなければいけないときがあります。これらの調整業務を円滑に進めるためには、どのような連絡・説明をするかが極めて重要です。連絡・説明の受け手の立場をしっかりと想像し、自分の言葉で分かりやすく連絡・説明を行うよう心掛けています。

Career

平成23年	内閣官房内閣総務官室
平成25年	政策統括官(経済財政運営担当)付 参事官(企画担当)付
平成27年	日本銀行調査統計局経済統計課
平成30年	大臣官房政策評価広報課広報係長心得
令和2年	大臣官房総務課調整第1係長
令和3年	現職



Message

03



#### 内閣府の求める人材

いろいろなところで言われていることですが、内閣府の業務は本当に幅広いと思います。私自身のこれまでの配属先を振り返っても、必要となる知識が異なることが多くありました。このため、知的好奇心が強く、常に学び続ける姿勢を持つことができるような方であれば、内閣府で御活躍いただけると思います。また、配属先によっては繁忙期で多忙を極めることがあるため、一定程度の体力もあつたほうが望ましいです(笑)。

政策統括官(経済財政分析担当)付参事官(地域担当)付政策企画専門職

## 小林 宏輔

Kobayashi Kosuke

### 所属部局の仕事について

政策統括官(経済財政分析担当)では、政府としての景気判断を示した「月例経済報告」を作成し、内閣総理大臣をはじめとする関係閣僚が出席する「月例経済報告等に関する関係閣僚会議」に報告後、公表しています。その他、内外の経済動向を分析し、「経済財政白書」、「地域の経済」、「世界経済の潮流」などを作成・公表しています。

私が所属する地域担当では、地域経済に関する景気動向の把握や分析を行っています。主な業務として、毎月公表する「景気ウォッチャー調査」、四半期に一回公表する「地域経済動向」、年1回公表する「地域の経済」の作成があります。全国を12の地域に分け、職員それぞれが担当する地域を持っており、私は北関東地域と甲信越地域を担当しています。その他に担当内の総括業務として、各種照会への対応や予算の作成などを行っています。

### 現職のやりがいや達成感を感じる瞬間

現職で担当している「景気ウォッチャー調査」については、公表の都度、報道などで取り上げられることも多く、また、私自身も、内閣府に入る前から知っていた調査だったため、担当者として関わることによりがいを感じています。

### ● 仕事をする上で心がけていること

内閣府には他省庁、民間企業、地方自治体等から出向されている方など、様々なバックグラウンドを持つ方がそれぞれの経験を生かして業務をされています。

内閣府にはない視点や考え方を教えていただくことが多く、業務をする上で大変参考になります。一方で、出向されてきているために、内閣府内の細かな勝手が分からないなど、困っているようだったら、担当外のこともお手伝いするなど、少しでもスムーズに仕事をしていただけるよう努めています。



Message

04



#### 内閣府の求める人材

内閣府は所掌事務が広く、部局によって全く異なった業務を行っています。人事異動があると、それまでとは全く違う業務に携わることも大いにあると思います。日頃からいろいろなことに興味を持って、自分のアンテナを高めておくことや、与えられた役割が自分にとって未知の分野でも「知りたい」と思う探求心・好奇心を持っていることは大切だと思います。

沖縄振興局参事官(特定事業担当)付特定事業第1担当主査

# 比嘉 啓公

Higa Takahiro

## 所属部局の仕事について

沖縄振興局では、沖縄が抱えている歴史的・地理的・社会的な特殊事情に鑑み、沖縄振興特別措置法等に基づいて、沖縄振興に取り組んでおり、社会資本整備や農林水産業の振興、医療の確保、子供の貧困対策など、様々な施策を講じています。

私が所属する特定事業担当では、戦後処理の観点から沖縄振興に取り組んでいます。例えば、先の大戦において激しい戦闘が行われた沖縄県には、未だに多くの不発弾が埋没していることから、県民生活の安全を確保することを目的として、沖縄県へ不発弾探査等のための交付金を交付するとともに、実際に現地を訪れ、探査場所や保管庫の視察も行っています。また、そのほかにも様々な戦後処理業務を行っており、それら一つ一つを通して沖縄振興に取り組んでいます。

## 現職のやりがいや達成感を感じる瞬間

戦後処理事業は、沖縄県民の生活に深く関わるものだと思います。本事業を推進することで、県民の方々が安心した生活を送ることができるのであれば非常に嬉しいことだと思います。また、私は沖縄県の出身ですが、国の仕事に携わって初めて知ったことも多くあり、とても貴重な経験をしているなど感じています。

## ● 仕事をする上で心がけていること

依頼により多くの対応が発生するため、仕事の優先順位を整理した上で円滑に業務を行うように心がけています。また、他省庁との関わりも多いため、広い視野で物事を考えながら調整を行うようにしています。数年おきに異動があり、異動直後は、分からないことも多く戸惑うこともありますが、上司に相談しつつ、なるべく早く仕事を覚えるようしています。



### Career

平成 26 年 大臣官房会計課出納第 1 係  
平成 28 年 大臣官房企画調整課調整係  
平成 30 年 大臣官房総務課  
皇位継承式典事務局局員  
令和 2 年 大臣官房人事課企画係  
令和 3 年 現職

Message  
05



### 内閣府の求める人材

内閣府は、総合調整業務も多くあるため、幅広い視点から物事を見ることが大事です。部局や担当によっては、全省庁を取りまとめる立場になることもあり、各関係者を円滑に繋ぎ、全体の進捗管理を行う力が求められます。また、政府の記念行事への対応も発生するため、行事を仕切る力も必要になると思います。このように幅広い業務を担っているため、貴重な経験をすることも多いと思いますので、このような仕事にやりがいを感じられるような人材が求められると思います。

賞勲局審査官付審査第三係

# 大西 奎伍

Onishi Keigo

## 所属部局の仕事について

賞勲局では、栄典制度の調査・研究、企画業務のほか、春秋叙勲・褒章等における勲章・褒章授与にかかる審査業務などを行っています。栄典制度とは、明治頃に創設された歴史ある制度であり、国家又は公共に対し功労のある方、社会の各分野における優れた行いのある方などを表彰するものです。

審査第三係では、文部科学省から推薦のあった方の審査業務を行っており、教育・文化・芸術・スポーツ等のそれぞれの分野で功績のある方を対象としています。芸能関係の方など、世間的に著名な方も多いです。また、文化勲章にかかる業務も所管しており、文部科学省と綿密に連携しながら業務にあたっています。

## 現職のやりがいや達成感を感じる瞬間

春秋叙勲の審査時期に入ると、定例の審査業務に加えてさらに審査を行わなくてはならないため、抱える案件数が膨大になります。スピードと正確さを維持しながら審査をこなしていくのは大変ですが、無事に発令まで至り、マスコミ等で大きく報道される際には、大きな達成感があります。



## ● 成長したと思うこと

春秋叙勲・褒章では、自分が担当する案件を上司の方に御説明する機会があります。説明自体とても苦手ででしたが、聞き手側の視点を軸とした事前準備を念入りに行うことで、よりよい説明ができるようになりました。

## ● 今後どのような職員になりたいか

様々な部署での業務を経験しつつ、多種多様な考え方に触れながら、いくつになっても常に能動的に学び続ける姿勢を崩さない職員を目指しています。

### Career

令和 2 年 現職

Message  
07



### 採用一年目の思い出

賞勲局では業務上の専門用語が多く、審査も独特であるため、採用 1 年目はとにかく勉強の毎日でした。実際に業務をこなせるようになるまでとても苦労したことを覚えています。上司や年の近い先輩職員の方々に沢山助けていただきながら、徐々に審査に慣れていきました。また、審査業務以外にも、仕事に対する考え方や立ち回り方など、国家公務員としての基礎を多く学ばせていただきました。

Message  
06



### 内閣府の求める人材

業務はこれまで経験したことのない案件に対応することも多く、平日頃から積極的に学び続けること、また一度経験したことを自分のものにして次に生かせる努力をすることが大切です。上司や同僚からよく学び、それを周りに還元していくというマインドを持った方が増えると組織に好循環が生まれると思います。

あと、英文の読み書きができる人は重要です。

政策統括官(政策調整担当)付参事官(総括担当)付総合企画担当主査心得

# 久保 輝修

Kubo Terunobu

## 所属部局の仕事について

政策統括官(政策調整担当)では、国民それぞれが豊かな人間性を育み生きる力を身に付けていくとともに、皆で子供や若者を育成・支援し、年齢や障害の有無にかかわらず安全に安心して暮らせる「共生社会」の実現を目指し、社会や国民生活に関する様々な課題について、目指すべきビジョン、目標、施策の方向性を、政府の基本方針(大綱や計画など)として定め、これを政府一体の取組として強力に推進しています。

私が所属する総括担当では主に、ほかの部局などから来る様々な連絡や依頼事項に対して、政策調整内のどの担当に該当するのかを確認するとともに、各担当への依頼、調整、とりまとめを行っています。そのほかにも政策調整担当が刊行している4つの白書(子ども・若者白書、高齢社会白書、障害者白書、交通安全白書)について、作業の全体管理を行っています。

## 現職のやりがいや達成感を感じる瞬間

総括担当では日々様々な案件を処理しているので、一日の終わりには、今日も頑張ったな。と達成感でいっぱいです。

## ● 仕事をする上で心がけていること

早めに上司や担当内に相談を行うことです。スピーディーな対応を求められる案件、調整が難しい案件など、日々いろいろな案件に対応しなければなりません、しっかりとコミュニケーションを取ること、速やかに問題解決を図ることができます。

あと、毎日定時退行ができるよう心がけています。

### Career

平成 27 年 賞勲局審査官付審査第五係  
平成 29 年 大臣官房政策評価広報課広報係  
平成 30 年 皇位継承式典事務局局員  
平成 31 年 大臣官房総務課審査第 2 係  
令和 3 年 現職



Message  
08



### 内閣府の求める人材

多種多様な職場に異動する可能性のある内閣府では、戸惑うことや、迷うことがあると思います。それでも、諦めず、粘り強く努力し、新たに挑戦することを楽しむことが出来る人材を内閣府は求めていると考えます。そして、困った時は一人で抱え込むことなく、躊躇せず周囲に相談することが大切だと考えます。困難と一緒に乗り越えてくれる上司・同僚の方々が内閣府には沢山いますので、安心して内閣府を志望して下さい。

男女共同参画局総務課国際機関係長

# 窪堀 和代

Kubohori Kazuyo

## 所属部局の仕事について

男女共同参画は政府の重要かつ確固たる方針であり、国際的にも共有されている守るべき規範です。男女共同参画基本計画に基づき、あらゆる分野における女性の参画拡大、女性に対する暴力の根絶、男女共同参画の裾野を広げる地域における取組などを行っている部局です。

私自身は、国際関係業務を担当しています。業務の具体例として、APECの女性経済フォーラムを挙げますと、開催にあたって、議長国の担当者とのやり取りから始まり、実務者レベル間で行われる会議への出席、また本フォーラムに日本政府代表として出席する大臣のスピーチ文案の検討、録画収録対応、またAPECの共同声明文の取りまとめにかかる調整を各省庁と協働して行いました。

## 現職のやりがいや達成感を感じる瞬間

男女共同参画社会の実現は、女性のためだけのものではなく、すべての人のためのものです。古の時代から男性に都合が良いようにカスタマイズされた社会に女性を適合させるのではなく、誰もが自由で居心地よく暮らせる社会の実現、誰もがあらゆる分野で活躍できる社会を目指して尽力するこの職場の一員として業務に携われることに、日々やりがいを感じています。

## ● 仕事をする上で心がけていること

入府以来、沢山の興味深い仕事に携わせていただきました。統計公表、研修事業、国際会議開催業務の他、衆議院事務局と消費者庁への出向も経験しました。府内及び出向先で初めて携わる業務を通じて多くを学ぶと同時に、沢山の方々と一緒に仕事をさせていただいた事は、自分にとって大変貴重な経験となりました。様々なバックグラウンドをお持ちの方々のお仕事振りから多くを学び、自分の仕事の進め方に固執することなく、その時々で柔軟な判断と対応を目指し、周囲と協調して業務を進めることを心がけています。

### Career

平成 16 年 経済社会総合研究所景気統計部  
平成 17 年 育児休業  
平成 19 年 衆議院調査局調査員  
平成 20 年 経済社会総合研究所景気統計部  
育児休業  
平成 22 年 経済社会総合研究所経済研修所  
研修企画官付  
平成 25 年 経済社会総合研究所情報研究交流部  
研究交流官付  
平成 27 年 消費者庁消費者政策課財産被害対策室  
財産被害調査官  
平成 29 年 消費者庁総務課契約係長  
平成 30 年 日本学術会議事務局参事官  
(国際業務担当)付専門職  
令和 3 年 現職



北方対策本部啓発係

# 丸山 将平

Maruyama Shohei

**Career**  
令和 2 年 現職

## 所属部局の仕事について

北方対策本部では、北方領土返還に向けて日々業務に取り組んでいます。北方領土問題の解決のためには、一人でも多くの国民に理解と関心を持っていただき、国民世論を盛り上げ、外交交渉を後押しすることが重要です。特に、北方領土問題に対する認知度が低い若年層に関心を持ってもらうためにSNS等を通じた情報発信や修学旅行の誘致などの啓発活動に力を入れています。また、日本国民と四島在住のロシア人との相互理解の増進や北方領土問題の解決のための環境整備を目的とした四島交流事業や、故郷を追われてしまった元島民の方々に対しての援護などの施策も行っています。

私の所属している啓発係では、名前のとおり北方領土問題に関する国民世論の啓発に関する仕事を行っています。具体的には、北方領土問題に関する広報の実施や内閣府が主催する行事や会議の開催などを行っています。仕事の性質上、関係団体や地方自治体、民間（旅行代理店や報道関係者等）と仕事をする機会があり、幅広い業界の方と協力して仕事をする機会が多いのが特徴です。

## 現職のやりがいや達成感を感じる瞬間

自分の携わった事業がテレビなどで放送された時にやりがいを感じます。企画の段階から当日の運営まで携わった事業などがテレビなどを通じて多くの方々に見ていただけるということはやりがいと達成感を感じます。



## ● 成長したと思うこと

上司などに自分の考えも伝えられるようになったことです。入府したての頃はなかなか意見を出すことができませんでしたが、最近では自分なりの考えなどを伝えてその意見が反映されることもあるのでやりがいを感じます。

## ● 今後どのような職員になりたいか

上司など周りの職員から頼られる職員になりたいです。社会人としての知識や配属先の知識をしっかり身に付け、この人なら任せられると誰からも思われる存在を目指しています。



採用一年目の思い出

北方関係団体による総理表敬の対応をしたことが一番印象に残っています。今まで、テレビでしか見たことがない総理官邸の中に入り、総理大臣を始めとする国会議員の先生方を間近に見ることができ、貴重な経験をしました。また、本表敬がニュース等で取り上げられているのを見て、携わっている業務の大きさを実感するとともに、より一層、日々の業務を頑張ろうと思う機会となりました。

子ども・子育て本部参事官(子ども・子育て支援担当) 付企画第二係長

# 坪上 裕直

Tsuboue Hironao

## 所属部局の仕事について

子ども・子育て本部では、必要とするすべての家庭が利用でき、子どもたちがより豊かに育っていけるよう、質の高い幼児教育・保育や、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進するための様々な施策を行っています。

子ども・子育て支援は政府を挙げて取り組むべき重要な課題ですが、待機児童対策、地域における子育て支援、子育て世帯の負担軽減対策など、関連する施策が非常に多岐に渡っていることから、文部科学省、厚生労働省など、関係省庁と連携しながら、日々の業務を行っています。

私の所属する企画係では、部局内全体の日々の業務が円滑に回るよう、国会議員や各省庁・他部局からの照会事項への対応や局内意見のとりまとめ、大臣室をはじめとした他セクションとの調整などにあたっています。また、子ども・子育て支援に関する様々な課題を議論する審議会である「子ども・子育て会議」の運営に関する事務も行っています。

## 現職のやりがいや達成感を感じる瞬間

様々な困難はありますが、関係する省庁や地方自治体、様々な関係者と調整を行いながら、少しずつでも施策を前に進めていく過程でやりがいを感じます。

## ● 仕事をする上で心がけていること

他省庁や地方自治体、民間からの出向者、さらには民間団体など、異なるバックボーンを持った方々と仕事をする機会も多いのですが、その中で業務を円滑に進めるとともに、限られた時間の中でよりよい成果を出すためには、しっかりとコミュニケーションをとることが重要だと考えています。その前提として、まずは相手方に信頼してもらえるよう心がけながら、日々の業務に取り組んでいます。



**Career**  
平成 20 年 経済社会総合研究所研究官  
平成 22 年 大臣官房政策評価広報課広報係  
平成 24 年 内閣官房内閣総務官室  
平成 25 年 政策統括官(沖縄政策担当) 付参事官(総括担当) 付企画調整第2担当主査付賞勲局審査官付栄典専門職  
平成 27 年 賞勲局総務課企画調査第二係長  
平成 28 年 大臣官房総務課調整第2係長  
平成 29 年  
令和 2 年 現職

Message  
**10**



内閣府の求める人材

内閣府は様々な政策課題を抱えていることから業務の幅が広く、異動のたびに全く別分野の部署に配属されることもあるため、積極性とともに様々な変化に対応できる柔軟性を身に付けることがますます重要になってくると思います。また、これは自分自身の課題でもあるのですが、幅広い業務を経験する中で、自分の強みや得意分野を見つけ、それを伸ばしつつ日々の業務に活かしていくことも重要だと考えています。

経済社会総合研究所景気統計部

# 松岡 和子

Matsuoka Kazuko

**Career**  
令和 2 年 現職

## 所属部局の仕事について

経済社会総合研究所は内閣府のシンクタンクとして、経済社会活動に関わる研究、政策の企画や実施を担う人材の育成等に取り組んでいます。そのうち所属している景気統計部では主に5つの統計を作成し公表しています。

5つある統計の中で、私は機械受注統計調査を担当しています。設備用機械類の受注状況を調査することで、設備投資動向を早期に把握し、経済動向分析をするための基礎資料になっています。

主な業務としては、月ごとに調査対象企業から調査票が送付されるので点検作業をします。必要に応じて電話やメールで照会を行い、正確な数値を集計できるよう努めています。また総括業務にも携わっており、主に庶務関係の発注が来た際は部内への周知やとりまとめを行っています。

## 現職のやりがいや達成感を感じる瞬間

月に1度の公表に向けて日々の業務に取り組んでいるため、公表日が一番達成感を感じます。また、新聞やネットニュースで記事が掲載されていると、内閣府ならではの規模感の仕事に携わっていることを実感します。



## ● 成長したと思うこと

至らない点が多く反省の日々ですが、業務への知識が以前より深まったことで疑義照会や、外部からの問合せにスムーズに対応できるようになったと思います。

## ● 今後どのような職員になりたいか

内閣府では異動が定期的であり業務内容も大きく変わることが多いです。そのため常に勉強する気持ちや責任を忘れず、何事にも謙虚に取り組む気持ちを忘れない職員になりたいです。



採用一年目の思い出

入庁してすぐ一度目の緊急事態宣言が発令され、配属になった1週間後には右も左も分からずにテレワークを行っていました。新しい環境への不安とコロナ禍への不安が重なり精神的に追い詰めてしまおうときもありましたが、上司や先輩方の手厚いフォローのおかげで徐々に業務に慣れていくことができました。振り返ると仕事面でも私生活でも多くの方に支えていただいた1年間だったと思います。

迎賓館運営課運営係

# 道廣 真友

Michihiro Mayuu

**Career**  
平成 31 年 賞勲局審査官付調整係  
令和 3 年 現職

## 所属部局の仕事について

迎賓館赤坂離宮は、明治42年に東宮御所として建設された日本では唯一のネオ・バロック様式の宮殿建築物です。大規模な改修ののち、昭和49年に国の迎賓施設として開館し、平成21年には明治以降の建築物として初めて国宝に指定されました。迎賓館ではこれまで世界各国の国王、大統領、首相などの賓客をお迎えし、会談や懇談が行われています。平成28年4月からは接遇に支障のない範囲で通年の一般公開を開始し、多くの参観者の方にお越しいただいています。

私が所属する運営課は、一般公開の運営に関する業務を担っており、通常の公開のほか、エラールピアノ演奏会や夜間公開など、幅広い世代の方に、現役の接遇施設であり、国宝である迎賓館に対する理解や関心を持っていただけるような特別企画の立案や運営を行っています。

また、問い合わせの電話や一般公開中の参観者対応など、直接国民の皆様と接する機会も多くあり、業務に関する深い知識と、誠実かつ丁寧な対応が求められます。

## 現職のやりがいや達成感を感じる瞬間

数か月にわたり準備してきた特別企画を無事に終えたときなど、大きな達成感を感じます。また、東京2020オリンピック・パラリンピックの関連行事が迎賓館で行われた際には、行事運営の係員として業務に携わりました。世界各国や国内の要人が参列するような行事に関わったことは、内閣府職員でなければ得られない貴重な経験でした。



## ● 成長したと思うこと

与えられた業務をただこなすのではなく、何故その業務を行うかを理解することで、適切な優先順位をつけて仕事を行うことができるようになりました。

## ● 今後どのような職員になりたいか

内閣府の所掌分野は幅広く、定期的な異動により様々な仕事や上司、同僚と関わる機会があります。どのような部署に配属されてもしっかりと組織に貢献できるよう、柔軟な思考力と広い視野を持った職員になりたいです。



採用一年目の思い出

一年目は賞勲局調整係に配属され、警察官の叙勲や紅綬褒章の審査業務を行いました。配属初日は右も左もわからずとても緊張しましたが、上司や周りの方からの指導やサポートにより業務の全体像が見えてくると、仕事の進捗の管理ができるようになり、公私ともに充実した一年を送ることが出来ました。中でも印象に残っているのは、宮中にて天皇陛下から大綬章等の授与が行われる親授式に携わったことです。改めて自分の仕事の大きさや責任を肌で感じることができ、気が引き締まりました。





Message  
01

外務省  
外務省在チリ日本国大使館  
二等書記官  
**上野 俊介** Ueno Shunsuke

チリ大使館では、政治・経済・文化の交流促進、日系企業支援、日本に関する広報、駐在員の安全確保や旅券・査証関係等の領事業務や有事対応などを担っています。このうち私は主にマクロ経済の情報収集・分析を担当しています。具体的には、GDP等のマクロ経済指標や新聞の定性情報のほか、政府機関や専門家等へのヒアリングから得た情報をとりまとめ、定期的に本省及び日系企業に情報発信しています。また、本省の指示に基づき当地国における特定政策の調査やチリに所在する国際機関の日本人職員の支援等を行っています。

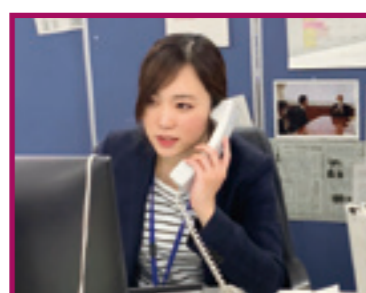
大使館ではマクロ経済の専門家としての役割が期待されるため、スペイン語だけでなく経済についても日々勉強が欠かせません。特にパンデミックからの経済回復局面では政府及び中央銀行の行う財政政策及び金融政策がめまぐるしく動いており、これらをいかにわかりやすく素早く正確にまとめ本省や日系企業に報告をするか、日々試行錯誤しております。また、チリでは、2021年末に大統領選挙があったため、各候補の経済顧問から直接政策について話を聞き、我が国の立場を伝えるとともに人脈作りに努めるなど貴重な経験ができました。

一方、同僚は各省庁からの出向者や現地スタッフなど多様なバックグラウンドを持つ職員が働いており、一緒に旅行や買い物をするなど、東京にはない距離感でプライベートを楽しんでいます。

Career	
平成20年 国民生活局市民活動促進課	平成28年 消費者庁総務課任用係長
平成21年 大臣官房市民活動促進課 認証・監督第1係	平成31年 育児休業 大臣官房人事課給与第2係長
平成22年 大臣官房会計課予算第3係	令和2年 経済社会総合研究所情報研究交流部 研究交流官付研究専門職
平成24年 消費者庁地方協力課地方協力第六係	令和3年 現職
平成24年 経済社会総合研究所国民経済計算部 国民支出課	
平成26年 大臣官房企画調整課審議会等専門職付	

復興庁は、東日本大震災からの復興を目的として、内閣に設置された組織です。復興庁は「復興に関する国の施策の企画、調整及び実施」と、「地方公共団体への一元的な窓口と支援」などを担っております。私の所属する地域班では、主に総理や政務三役、幹部や与党が岩手県や宮城県を視察される際の出張調整を行っています。また、自治体や関連団体等からの東日本大震災に関する要望や陳情対応を行っています。こうした業務を復興庁の地方機関で、被災三県に置かれている復興局とも連携しながら進めています。

震災発災から10年以上が経過し、岩手・宮城はハード面の事業は概ね完了している一方で、被災者の心のケアなどのソフト面の課題が残っております。私自身も出来るだけ出張に同行し、実際に被災地の現状を見て、地域の方々から現場での悩みや課題をお伺いするなど、復興庁で大変貴重な経験をしています。また、復興庁は各省庁からの出向者で構成されているため、親元の省庁と連携をとることが重要で、私も内閣府とのつなぎ役として、関係者との調整を円滑に進めることが求められています。各省庁にまたがった案件が多い内閣府でも、コミュニケーション力や関係者との調整力が必要であると感じており、復興庁で培った能力を今後の業務に活かしていきたいです。



Career	
平成29年 経済社会総合研究所国民経済計算部企画調査課	
平成30年 大臣官房総務課秘書専門職付内閣府大臣政務官付	
令和3年 現職	



Message  
02

復興庁  
復興庁統括官付参事官付  
**松葉 あずみ** Matsuba Azumi



若手職員に聞いてみました

内閣府で実際に働いてみてどうだった？  
どんな経験ができるの？ プライベートの時間はあるの？  
そんな皆さんの疑問について、大臣官房人事課から  
採用2年目の若手職員2名にインタビューをしたいと思います！

内閣府大臣官房会計課予算第6係  
**甫喜山 文也**  
Hokiyama Fumiya  
令和2年 現職

内閣府副長官補付  
**佐藤 彩花**  
Sato Ayaka  
令和2年 内閣府大臣官房政府広報室 会計担当主査付  
令和3年 現職

お茶出しをする  
思っていました・・・

●人事課 内閣府の職員になってから、あと少しで2年を迎えようとしています。きっと、たくさん新しい経験がされたと思いますが、まずは実際に働いてみて感じたことや驚いたことを聞かせてください。

●佐藤 私は職場の雰囲気 が堅くなくて、上司や先輩 たちがとても優しく、驚いたことを覚えています。役所で働く新人は、誰よりも早く職場について掃除やお茶出しをすると思っていました(笑)実際に内閣府で働かなければ、今でもそう信じていたと思います。

●甫喜山 僕も役所は堅苦しいという印象がありました。実際は先輩とも気軽に話せる明るい職場だったので、良い意味でギャップがありました。

あ、さすがにお茶出しをするまでは思っていませんでしたが(笑)業務の面でいうと、広範多岐に渡る業務に魅力を感じて内閣府を志望したこともあり、これまで意識できなかった国の予算に関する業務に携わると知って、不安もありましたが、楽しみな気持ちが強かったです。

国政の中枢で働く・・・

●人事課 役所は堅苦しいというイメージを払拭したいと思っているので、聞いていてとても嬉しくなりました。甫喜山さんが話をされた予

算業務や佐藤さんが担当している会計業務は、政策の執行を支える大事な業務です。内閣府は大きい組織なので、大変な時もあると思いますが、ふたりがどんな経験をされてきたか教えてください。

●甫喜山 予算業務は専門用語が多くはじめはとて苦勞しましたが、先輩たちに支えられながら、少しずつ予算要求の流れなどがわかるようになってきました。国の予算はテレビでもよく報道されるので、ニュースを見るたびに国で働いているということを実感します。予算編成や審議過程の知識は、どの部署でも役に立つと思うので、貴重な経験をしていると思います。

●佐藤 私が担当している会計業務も、どの部署でも役に立つ貴重な経験です。その時の重大な政策に関わる業務をするため、夜遅くまで仕事をすることもありますが、やりがいがあります。特に9月のデジタル庁の設置に向けた対応に関わったことが、とても印象に残っています。

●甫喜山 予算第6係では予算編成以外にもやりがいがあり、子育て世帯への臨時特別給付の予算執行業務に一職員として関わった時は、国政の中枢で働いていることをあらためて実感しました。

メリハリをつけて  
プライベートも充実・・・

●人事課 ふたりとも日々学びながらとても貴重な経験をされていますね。お忙しい時もあるようですが、プライベートの時間等はしっかり確保できていますか？

●甫喜山 予算業務は繁忙期と閑散期がはっきりしています。繁忙期はやはり帰りが遅くなり

ますが、閑散期にプライベートを充実させています。コロナ禍なので、大人数で集まることは出来ませんが、友人や同期と少人数で集まって遊んだり、食事をしたりしています。

また、会計課は若手の職員が多く、気軽に話したりできるので、とても充実した日々を送っています。

●佐藤 会計課に若手が多いのは羨ましいですが、私の職場も、皆さん優しく毎日楽しいです！私は、突発的に業務が発生することがあるので、平日は仕事に集中して、その分、休日に思いっきり遊んでいます。メリハリをつけることがとても大事だと思います。

憧れの  
上司や先輩のように・・・

●人事課 忙しい中でも充実した日々を送っていることが伝わります。最後に、今後の目標を教えてください。

●佐藤 上司からは頼りにされて、後輩からはたくさん相談を受ける職員の話を良く耳にすることで、憧れるようになりました。私もそう言われる存在になれるよう、日々成長していきたいと思っています。

●甫喜山 同じく、先輩たちのように、ミスのない頼りにされる職員になりたいです。そのためには知識を身に付ける必要があるため、今の部署でしっかり勉強をして、基礎を作りたいと思います。

●人事課 おふたりの今後の成長がとても楽しみです。ありがとうございました。